

2025年2月13日  
泉佐野市

## 巖本商事株式会社から 企業版ふるさと納税による寄附を賜りました

泉佐野市(市長:千代松 大耕)は、巖本商事株式会社(本社:京都市南区、代表取締役:巖本 賢)から、防災、減災活動の支援として、企業版ふるさと納税による寄附を賜りました。

この度賜りました寄附金は、泉佐野市地域防災計画に基づき、様々な防災対策事業に有効に活用させていただきます。これにより、災害に強いまちづくりを一層推進し、市民の生命や財産を守るための備えを強化してまいります。

来年に設立 20 周年を迎えられる巖本商事株式会社は、不動産開発及び不動産コンサルティング事業を通じて、地域の活性化に貢献されています。さらに、地方公共団体への寄附や脱炭素社会の実現をめざした取り組み、ESG 投資を通じた環境問題への対応など、社会課題の解決にも積極的に取り組まれています。

今後も、本市は企業版ふるさと納税を通じて、社会課題の解決と地域の活性化に努めてまいります。

巖本商事株式会社: MIRAI計画 文化と環境を守りテクノロジーによる街づくりで未来へ (<https://iwamotoshoji.jp/>)

当社の不動産開発及び不動産コンサルティングのすべては社員全員のインテリジェンスを結集、さらに最新の情報・技術・設備などを導入し、ソリューション事業を組織的に推進しています。時代の変化と共にそれぞれの街に求められるニーズは、商業施設・オフィス・工場施設・住居など多種多様になってきました。そのニーズにお応えできるよう、独自の不動産開発力と不動産コンサルティング力により、街の発展に努めることをお約束いたします。また巖本商事グループは日本全国をフィールドに、金属原料の提供を通じて国内のリサイクル率を高めることにより、脱炭素に取り組み、ESG 投資を進め、地球環境に貢献していきます。

泉佐野市について(<http://www.city.izumisano.lg.jp/>)

泉佐野市は、大阪市と和歌山市のほぼ中間に位置し、美しい山河、緑あふれる恵まれた自然環境にあります。面積は約 56.51 平方キロメートル、人口は約 10 万人の都市で、平成 6 年 9 月に開港した関西国際空港によるインパクトを最大限に活用し、世界と日本を結ぶ玄関都市として、21 世紀にふさわしい国際都市をめざしてまちづくりに取り組んでいます。

本件に関する報道機関の問い合わせ先

泉佐野市 成長戦略室 おもてなし課 担当: 檜(ひのき)、濱出  
Tel: 072-447-8126 / E-mail: [omotenashi@city.izumisano.lg.jp](mailto:omotenashi@city.izumisano.lg.jp)